



電子書籍 詩集 霧の中へ
 梢 るり子
 美術の杜出版 Amazonにて発売中
 ★2020年5月現在 kindle unlimited です

鈴木瑠璃子さん(英10)の、詩人 梢るり子 としての集大成ともいえる電子書籍詩集です。西洋の詩人に感化されながらも、日本文化の根元にある幻想的な美意識への共感が賞賛されている作品は、近年では国際交流展において数々の受賞をなさっています。

鈴木瑠璃子さんからコメントをいただきました。

ここに収められた詩編は、「B&M 美術の杜」誌に掲載されたものをまとめたものです。現代詩を書かれる方々はそれぞれの主義主張をお持ちですが、私は、日本古来のご挨拶代わりの詩文という形を考えております。ノーベル賞詩人 ボブ・ディランの研究に、この頃頭を突っ込んでおります。

(『詩と思想』8月号参照) 彼が音楽に載せた語りの形式でチラリと見せてくれる世界は本当は恐ろしい恐怖に満ちた世界です。私がお見せしたいのは、ことばだけが紡げる虚構の美の世界です。そこで一緒に遊んでいただければとおもいます。



津田ふれあいネットワーク
 Newsletter 30号
 2016年3月

はぎの会でお会いした大先輩の守田さんが、戦中・戦後に歩まれた輝かしい人生に感銘を新たにしました。Y. I. (数大32)

昭和二十二年(1947年)第二次世界大戦中に、敵国語を示す「英」を除いて「津田塾専門学校」と名称を変えた母校に創設され、昭和二十八年(1953年)まで、八年間だけ存在した「理科」の特集です。

理科(数学科、物理学科)↓数学科↓情報数理科学科↓数学科・情報科学科 と名称を変えていく中で、母校の歴史の彼方に霞んでいこうとしていた「理科」。当時の状況を残すために、平成二十七年(2015年)、全国から理科卒業生十一名がパネリストとして参加なさり、「理科誕生秘話」と題するトークを開催されました。学徒勤労動員でB29の破片の物理化学分析を行ったIT原子時代の実体験など、聴く者が圧倒される内容でした。

この冊子には、その時のパネリストの方がたのメッセージが搭載されています。はぎの会の方もいらっしやいます。ご欄になった方からも「興味深い」と評判の冊子です。コピーをご希望の方は、役員までご連絡ください。次回のはぎの会封書に同封してお届けいたします。